市民ひろば

発行人　市民ひろば編集委員会
〒411-0858
三島市中央町3-32 小出ビル1F
代表　小野 啓一
電話：055-955-5095
http://4hiroba.web.fc2.com/
smn_hiroba@yahoo.co.jp
郵貯 12340-51078941

定期購読者募集
申し込みは上記連絡先へ
毎月3000部発行
年額1000円

SHIMIN-HIROBA
じゆうとへいわ

豊岡市長翼賛体制に向かうのか

三島市議会、会派構成の様変わり

4月の選挙後に、三島市議会会派構成が大きく変わった。改革みしまの会派長大石議員や緑水の会派長大房議員、中村議員が退任、無会派の杉沢議員も退任した。また、市長と鋭く対立してきた元立憲佐藤議員や保守会派緑水の古株、松田議員も消えた。一方、前回落選した弓場議員が維新の初議席として復活し、市長選で敗れた石井議員も再選された。その他、新人5人が当選した。

三島市議会の新会派構成
会派と所属議員は次の通り。（丸印は会派長）

改革みしま
○藤江康儀、土屋利絵、古長谷稔、沈久美、秋山恭亮

緑水会
○野村諒子、佐野淳祥、甲斐幸博、高田康子

新未来21
○川原章寛、岡田美喜子、宮下知朗

公明
○堀江和雄、鈴木文子、村田耕一

新風会
○横山雅人、石井眞人、永田裕二

維新と無所属の会
○弓場重明、本間雄次郎

日本共産党議員団
○服部正平、河野月江

最大会派は5名の改革三島で新たに出来た会派は、「維新と無所属の会」と「新風会」。

新会派構成で、明確に豊岡市政に批判的な立場を取るのは共産党議員だけになった事だ。「維新と無所属の会」の立場は、是々非々度で望むと言う。前回の市長選で敗れた石井議員の所属する新風会は態度不明。同じ会派の新人永田議員は退任した中村議員の後継と言われ、横山議員は佐藤晴士元議員の応援を受けて初当選したとのことだ。いずれも自民党とのつながりがあると見られる。

他の会派は、おおむね豊岡市長寄りの姿勢で、従来にも増して豊岡市政礼賛体制（翼賛体制）になりかねず、議会としてのチェック機能がはたらくか懸念される。

新議長に藤江、副議長に甲斐

三島市議会は5月15日の臨時会で正副議長選を行い、議長に藤江康儀氏（65改革みしま）、副議長に甲斐幸博氏（67緑水会）を選出した。

緑水会と改革みしまは元々自民党系議員で同じ会派（緑水会）であったものが十数年前、議長選出問題で揉めて分裂し、改革みしまが出来た。

どうやら今回、議長、副議長で分け合ったのは、衆院選静岡5区の自民党総支部長がパパ活で除名された吉川赳氏に変わり細野豪志氏が選任された動きで、細野氏が両派の和睦を進めたからと言われる。

その結果、改革みしま、緑水会派が誕生し、豊岡市政を支える体制は、更に盤石なものになる可能性がある。

気になるのは維新の推薦で立候補した弓場議員の態度だ。

日本維新の会の動きは全国的にも注目され、次期総選挙では野党第一党を目指すと豪語する馬場代表とどの程度繋がっているのか？日本維新の会の政策は自民党の更に右で憲法改正、軍事力増強、カジノ推進を推し進めている。

弓場議員に聞いてみたところ、1月頃推薦の話があったが、最初は断った。しかし、ある人等と相談したら、それも面白いかも知れないと言われ、2月に入り維新の推薦を受けたとのこと。

今回の弓場議員の当選は、維新票というより、弓場氏の独自の票の掘り起こしが大きく、地方の三島で維新が大きく支持を広げている背景は無いと見える。

今回の選挙で意外にも消えた議員が多いが、色々状況を探ると、自らの意思で辞めたというより、辞めざるを得ずに去って行ったという議員もいる。

昨年2月、公職選挙法の規定を超える大きさの政治活動用看板を設置したなどとして、静岡県警が同法違反の疑いで、二期目の男性市議二人、六十五歳と五十歳を書類送検したとのことだ。どうやら元議員が出馬を辞退したのはこんな背景があったようだ。

また、東京に移る予定で早くから不出馬を決めていた佐藤議員は、立憲民主党から立候補を準備していた若手候補者が途中で辞退したため、準備不足の中、3月、突然再出馬する動きに出た。しかし、残念ながら方針転換の周知が届かず落選となってしまった。

選挙結果は、従来から豊岡市政を批判的に見ていた議員が減った事で、**行政のチェックという市議会の重要な機能が低下する懸念**も生じている。

5月16日、豊岡市長後援会主催で、議員を呼んだ懇親会が行われた。全22名の市議の内、共産党の2名と維新と無所属の会2名及び石井議員の計5名は何故か呼ばれなかったそうだ！

市長の私的な会合に呼ばれなかったこと自体は、大した意味は無いが、しかし、各議員に対する市長の姿勢が透けて見える事でもある。

〈考〉

裸の王様

自民党政治の劣化と政権交代

第二次安倍政権の8年間で自民党政治は大きく劣化した。政権の岩盤支持者が強固になり、どんなに不正・腐敗がはびこっても選挙のたびに勝ち続けるという、今まで無かった特異な状況が続いている。従来は振り子のように悪政が続けば揺れ戻しがあり、政治浄化が行われ、それなりに民主主義を維持する体制が続いていた。

しかし、第二次安倍政権以降、悪政が続いても揺れ戻しは無く、特定秘密保護法の強行採決、安保関連法、共謀罪の成立など、従来考えられなかった悪法が次々と成立しても自民党政権は長期に渡って続いてきた。その結果、日本の民主主義は失われ、三権分立は見る影もなく、日本の政治は劣化の一途を辿った。

その間、経済は低迷を続け、消費税の拡大、非正規雇用の大幅増加、その一方で、国際競争力強化の名目で企業の大幅減税で大企業はこの間、内部留保として500兆円を貯め込み、結果は、自民党の新自由主義政策の中で、30年間賃金は上がらず、長引くデフレ現象として現れた。

格差拡大、貧困世帯の急増、まともな就職先もなく貧困化する若者、結婚も子供も持てず急速な少子化と人口減少。景気は回復せず、みるみる、日本は底辺国に転落して行った。

安倍元首相の暗殺により、実行犯の山上容疑者は統一教会に資産を吸い取られ、一家は破産に追い込まれた事から、統一教会の実体が暴露され、自民党と統一教会の癒着関係が明らかとなった。

文鮮明の創設した統一教会と言うより日本を食い物にするカルト団体で、安倍晋三の祖父、岸信介がそもそもの団体に深く関わっていたことは、自民党そのものがカルトまみれのいかがわしい団体である事を如実に表している。

あれだけ騒がれた統一教会も無傷のまま、岸田政権は強制解散もせずに、泥沼にはまり込んでいる。

一方、労働組合の連合組織は労働貴族として君臨し、労働者の生活改善や賃上げには目を向けず、中でも、連合会長の芳野友子は、反共イデオロギーに固まり、統一教会・勝共連合とも相通ずるところが見られ、野党分断の一翼を担ってきた。

こんな政治状況を一掃すべき野党第一党の立憲民主党泉健太は連合芳野に操られ、野党共闘にそっぽを向き、右往左往することで国民から著しく信頼を失った。結果、今や野党第一党の座は危い。

ここで、急速に支持拡大を続ける維新は、野党第一党を目指す野心を露にして、自民党と軋轢を深める公明党の座を狙っている。維新の政治姿勢は言うまでもなく極右政党で、弱者切り捨て、大資本迎合、憲法改正、軍備増強は自民党より積極的で、核兵器保有をも目指す、最も危険なファスト政党と言う外はない。

次期衆院選が秋にも行われる動きだが、このまま突入すればまたも野党は大敗、その先は恐ろしい政治状況が待ち構えている。早急に自民党政治に対抗できる野党共闘体制の再構築を目指す必要がある。

それいわ新選組、共産党、社民党、立憲民主党、自民党政治に反対する国民民主党等が一体となって自民党に変わる政権交代を目指すことが今重要課題だ。

政権交代の枠組みで問題になるのが共産党の存在だが、創立100年を超える共産党は現執行部体制が来年には大きく替わる可能性が噂されている。

昨年の参院選、今年の統一地方選では共産党の退潮が目立った。その原因は今年一月の党首公選制を迫った松竹除名問題や20年以上続く志位体制があると言われる。この難局を切り開く策として新委員長として田村智子氏の名前が上がっているらしい。「オヤジ政治」の蠢く日本の政治状況にあって、女性党首の共産党の誕生は大きな注目を集め、日本の政治を一変する可能性があるかも知れない。

〈馬関〉

三島駅東街区再開発の現状

三島駅南口東街区再開発事業は昨年5月、県から再開発組合設立の認可を受け、現在、来年早々の工事着工をめざし、権利変換の手続きが進められている段階という。

昨年12月、四選を果たした豊岡市長は、もはや再開発推進に行く手を阻む者は誰もなしとの思いからか、現況についての詳しい情報は余り聞こえてこない。多くの市民が心配することは最近の急激なインフレによる資材高騰の煽りだ。

一昨年、溶岩の掘削や区域東側にある擁壁の撤去など、技術的にも特有の課題を抱える本工事について、何とか工事費を抑え工期を短縮したいねらいから、ECI方式といわれる手法が採用されることとなった。大手ゼネコンが設計段階から参入し、技術協力をおこなう手法だ。プロポーザルで選ばれた東急建設の目標工事費は175億円。これは「アスマチ三島」が5年も前に提案した計画の工事費1.7倍円にほぼ近い数字である。建築物価が2～3割も跳ね上がっているこのご時世に、その実現性が疑問視されるのは当然だ。

6月に入り1年ぶりに三島市がホームページで公表した説明資料でも、依然工事費は「確認中」のまま。その工事費について、6月議会で共産党の河野月江議員が問い質したところ、市当局の返答は「令和4年11月に関議決定された国の第二次補正予算で、既存の防災・省エネ・街づくり、緊急促進事業補助金に拡充された地域活性化タイプという補助メニュー（の活用）を想定している」とのことだった。この補助金は、令和4年11月8日までに事業計画が認可されている市街地再開発事業等が対象で、建設工事費等の高騰に伴う事業の停滞で地権者の生活再建に支障が生じないようにするための支援で、国の補助率は10／10、確かに市の新たな負担は必要としない。しかし補助金があるから良いという話ではない。計画当初から建築費高騰は予想されていたことで、計画の予測の甘さの責任は厳しく問われるべきではないか。建築コストが上がれば、単価が上がった分、従前資産と引き換えに得られる権利床は少なくなるわけで、市の権利変換にも大きく影響するのだ。

河野議員は新たな補助金活用の背景を質し、収支バランスがどういう状態になって、この制度活用の検討に至ったのかと答弁を迫ったが、市当局は的外れの答弁に終始した。

案の定市有地の権利変換についても、建築単価が上がったと、いつの間にか条件が変更されていることも問題にした。従前資産約10億7千万円に対して取得できる駐車場（権利床＋保留床）は420台分であったのが、従前資産が1億1200万円増額しているにもかかわらず、逆に駐車台数は418台と減っていることが指摘された。保留床取得額もいまだに「算定中」である。今求められているのは、権利変換や事業計画の内容を市民にしっかりと示し、納得を得る事だと主張した。

現時点では、工事費も事業計画も、市の保留床所取得額も、市の土地の正式な鑑定額も、何一つ明確に示されていないというのが現状のようだ。

〈K〉

百千鳥

▼「天災は忘れた頃にやってくる」と言ったのは物理学者の寺田寅彦のことばである。ところが昨今の災害は、毎年同じ川の同じ場所が決壊や浸水に見舞われているように思われる。数十年前の災害に比べると人的被害は桁違いに減っているが、物的被害は増えている様だ。▼こうなって来ると災害対策に根本的見直しが必要であることを示しているのではないか。最近は線状降水帯などという用語出てきて、二酸化炭素の増加による異常気象であるかの様に言われているが、停滞している梅雨前線に南からの温暖な空気（台風）が近づけば、上昇気流が生じて、雨雲が発達し大雨が続くのは当然だ。▼そうなった時でも川の氾濫が起きない様にするのが災害対策ではないのか。現状復帰でよしとしたら、また災害に見舞われるのは当然だ。昨年流された黄瀬川大橋の復旧状態をみていると、どうも最近は現状復帰すら出来ていないのではないか。▼予算が足りないならば、憲法違反の隣国攻撃用のミサイル購入や軍事基地強化のお金は止めて、災害対策予算をもっと増やすべきだ。膨大なお金のかかるミサイルや戦闘機ばかりに大金をつぎ込んでいたら、敵国にやられる前に、大災害にやられてしまう。▼日本は災害大国である。自然に対する備えは事前に十分準備しておかなければ、突発的に襲ってくる大災害には対処できない。災害による物的損害を減らすなら、膨大な軍事費に比べ本当にわずかな金額で済む。今こそ災害を減らす取組を始めようではないか。▼ところで、三島を流れる川の水源は大部分は湧水で洪水の心配は少ないが、大場川は違う。水源は箱根山麓だ。洪水を防ぐために川底を掘り下げるには、溶岩で出来ており難しい。▼三島市役所の移転候補地に南高跡地が上がっているが、あの場所は大場川の水源に線状降水帯が発生したら、洪水に見舞われる場所だ。災害対策の中枢機関が水没したら洒落にもならない。「天災は忘れた頃にやってくる」のことばを思い出してほしいものだ。

〈啓〉

書き留めて　69

あさの　かずこ

スマートフォン持たないことの豊かさよ
2Bの鉛筆削る夕暮れ
ゆすらうめ低くおちたり朝まだき
樺美智子がふいに現れ

ジンタの天然野菜マーケット
三島市役所北側小出ビル前
毎週日曜 11時～13時
採れたての安全 お野菜・果物・卵
こだわりの手作り お菓子・惣菜・保存食
売ってます(*^_^*)
お問合せ　08030611561　原田

長い歴史に培われた確かな目
人生の節目に、信頼の置ける
時計・宝飾・メガネ
小坂
時計の修理、電池交換はもちろん
お手持ちの宝石のリフォームなど
ぜひお気軽にご相談下さい
三島市本町3-1
055-975-1345

文盛堂書店
定期購読の雑誌等、配達承ります
営業時間　9:30～19:00
住所　三島市中央町2－37（中央町商店街）
電話　055－975－4229
FAX　055－972－3319
定休日　元旦
http://www.e-hon.ne.jp/bec/SHOP52033

労働相談受け付けます！
三島ふれあいユニオン
首切り解雇、残業代未払い
職場でのパワハラ・セクハラ
一人で悩まないで相談してください
三島ふれあいユニオンは
全力であなたをサポートします
電話：090-4216-8417
Eメール：hrwsiys@yahoo.co.jp

中華まんがん
「今日は中華がたべたいなぁ」
お持ち帰り歓迎！
駿東郡長泉町下土狩1321
ケニーズビル1F
（御殿場線下土狩駅前）
TEL 055-989-7877
☆営業時間☆11:00～14:00
16:30～終電まで。
☆定休日は月曜日です。